

日本学術振興会ワイドギャップ半導体光・電子デバイス第 162 委員会
第 102 回委員総会・第 106 回研究会 開催案内

日時： 平成 29 年 12 月 15 日 (金) ～16 日 (土)

研究会： 15 日 15:00 - 16:55
意見交換会： 15 日 18:30 - 20:00
研究会： 16 日 9:00 - 12:00、13:00-14:30
委員総会： 16 日 12:00 - 12:50

場所： ホテルサンバレー富士見

〒410-2201 静岡県伊豆の国市古奈 185-1

(伊豆箱根鉄道「伊豆長岡」駅 徒歩 12 分)

TEL： 055-947-3100 <http://www.izu3800.jp/hotel/fujimi.html>

委員総会 12 月 16 日 (土)

議 題：

- (1) 前回第 105 回委員総会議事要録承認について
- (2) 委員の異動について
- (3) 次回第 106 回研究会以降の研究会について
- (4) 平成 30 年度の研究会計画について
- (5) ソフィア公開シンポジウム(上智大学, 2017 年 11 月 23 日)への協賛について
- (6) その他

報告事項：

- (1) 開催報告：学振 162 委員会第 100 回記念特別公開シンポジウム(ロワジュールホテル豊橋, 2017 年 10 月 26～27 日)
- (2) 開催報告：International Workshop on UV Materials and Devices 2017 (九州大学, 2017 年 11 月 14～18 日)
- (3) 開催報告：36th Electronic Materials Symposium (EMS-36) (長浜ロイヤルホテル, 2017 年 11 月 8～10 日)
- (4) その他

研究会プログラム

主 題 「新規発光材料・新構造デバイスの最前線と今後の展開」

12月15日（金）

15:00-15:10 委員長挨拶、企画の趣旨説明

15:10-15:55 「フレキシブル有機ディスプレイの開発と技術動向」

清水 貴央（NHK 放送技術研究所）

15:55-16:55 （特別講演）

「有機無機ペロブスカイト光電変換デバイスの開発最前線と今後の展望」

宮坂 力（桐蔭横浜大学）

12月16日（土）

09:00-10:00 （特別講演）

「フォトニック結晶の現状と将来展望」

野田 進（京都大学）

10:00-10:45 「コロイダル量子ドットの光物性と今後の展開」

金 大貴（大阪市立大学）

10:45-11:05 休憩

11:05-11:55 「ダイヤモンド・SiCにおける量子情報素子・量子センサ研究の現状と展望」

水落 憲和（京都大学）

12:00-12:50 委員総会

13:00-13:45 「ナノコラム発光デバイスの現状と将来展望」

岸野 克巳（上智大学）

13:45-14:30 「ワイドギャップ窒化物半導体による量子情報処理システム開発」

片山 竜二（大阪大学）

<追記>

1. 12月16日の委員総会ではご出席の回答をいただいた委員・同伴者に昼食をご用意いたします。
2. 12月15日（金）の研究会終了後に意見交換会を行います。宿泊なしにて意見交換会にご出席希望の方は担当幹事の本田先生（名古屋大学）(honda@nagoya-u.jp) までお早めにご相談ください。
3. 準備の都合上、委員総会・研究会への出欠回答を 11月25日（金）までをお願いします。